

# グローイング・ フロンティア株式 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

第 5 期

決算日 2022年6月27日


## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年6月12日から2027年6月28日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV ーフロンティア・マーケット・エクイティ・ ファンド(クラスS、米ドル建て) フロンティア諸国の企業の株式等 マネー・マーケット・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、フロンティア諸国の企業の株式等へ投資を行います。 ■実質的な運用は、フロンティア諸国および新興国を含む世界の株式運用に強みを持つ、ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドが行います。 ■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## グローイング・フロンティア株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
(設定日) 2017年6月12日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 10
1期(2018年6月26日)	10,057	0	0.6	0.0	96.3	20,805
2期(2019年6月26日)	9,336	0	△7.2	0.0	95.6	9,447
3期(2020年6月26日)	7,780	0	△16.7	0.0	97.8	5,204
4期(2021年6月28日)	11,738	100	52.2	0.0	97.3	4,042
5期(2022年6月27日)	12,172	100	4.5	0.1	98.0	2,572

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	投資信託 証券組入 比率
	騰落率			
(期首) 2021年6月28日	円 11,738	% -	% 0.0	% 97.3
6月末	11,743	0.0	0.0	96.8
7月末	11,761	0.2	0.0	98.4
8月末	12,144	3.5	0.0	98.2
9月末	12,462	6.2	0.0	98.0
10月末	13,485	14.9	0.0	99.1
11月末	13,195	12.4	0.0	98.6
12月末	13,429	14.4	0.0	98.8
2022年1月末	12,786	8.9	0.1	98.3
2月末	12,380	5.5	0.1	98.1
3月末	12,923	10.1	0.1	98.4
4月末	13,326	13.5	0.1	98.9
5月末	12,708	8.3	0.1	98.0
(期末) 2022年6月27日	12,272	4.5	0.1	98.0

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	11,738円
期末	12,172円 (既払分配金100円(税引前))
騰落率	+4.5% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

**基準価額の主な変動要因(2021年6月29日から2022年6月27日まで)**

投資信託証券への投資を通じて、主としてフロンティア株式市場の上場株式等に投資しました。組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行っていません。

**上昇要因**

- 期間を通じて円が対米ドルで大きく下落したことで、フロンティア市場の通貨が円に対して上昇したこと

**下落要因**

- 期間を通じてみると、世界的にインフレ懸念による金融引き締めが強まったことや地政学リスクの高まりなどから、多くのフロンティア株式市場が下落したこと

投資環境について(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

期間におけるフロンティア株式市場は下落しました。また、為替市場は円が対米ドルで円安となりました。

### フロンティア株式市場

期間を通じてみると、フロンティア株式市場は下落しました。

期間の初めから2021年10月下旬までは、新型コロナウイルスの感染拡大のピークアウトや経済活動の再開期待などでフロンティア株式市場は堅調に推移しました。その後、米国の長期金利の上昇やインフレ懸念などからフロンティア株式市場は調整しました。

2022年に入るとインフレ懸念は更に強まり、またロシアのウクライナ侵攻を受け、原油価格や穀物価格などが更に上昇しました。急激なインフレの進行に、米国で大幅な利上げが実施されるなど金融環境が引き締められ、世界的に株式市場が軟調な展開となる中、フロンティア株式市場も続落しました。

### 為替市場

円は対米ドルで大きく下落し、フロンティア通貨は全般的に円に対して上昇しました。

米ドル・円相場は期間の初めから3月上旬にかけては、概ねレンジ相場となりました。その後、F R B(米連邦準備制度理事会)がタカ派(インフレ抑制を重視する立場)色を強めることで、日米の金融政策の方向性の違いや金利差拡大を背景に急激に米ドル高・円安となりました。

一方、フロンティア通貨も対米ドルでは弱含んだものの、円の下落率が大きかったため、期間を通じてみると、フロンティア通貨高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

## 当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持しました。

## ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の企業の株式に投資しました。主にベトナムにおける銘柄選択がプラス寄与しました。

### ●国別配分

主にボトムアップ(個別銘柄の調査・分析を重視するアプローチ)による組入れを積み上げた結果、ベトナム、カザフスタン、バンラデシュなどを多く組み入れました。特に、経済情勢の安定や成長確度の高さに加え、魅力的な個別銘柄が多いことから、ベトナムの組入比率を高めに維持しています。

### ●業種配分

国別配分と同様にボトムアップによる組入れを積み上げた結果、フロンティア市場の成長を享受でき、国際的な規制や監視体制が及ぶ金融の組入比率を高めました。

## マネー・マーケット・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
当期分配金	100
(対基準価額比率)	(0.81%)
当期の収益	100
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	2,172

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持します。また、実質外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いません。

### ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の株式等(上場予定の株式や預託証書(DR)等を含みます)に投資します。

今後のフロンティア市場は、世界経済の正常化、回復による恩恵を受けることが期待されると考えています。但し、短期的にはウクライナ情勢など不透明感が強まっており、フロンティア市場の動きは不安定になる可能性があります。

アジアでは、引き続きベトナムの高位組入

れを継続します。ベトナム経済の中長期的な成長性を高く評価しており、また現在保有している銘柄を含め、魅力的な銘柄も多くあります。また、バングラデシュやマクロ面では問題の多いパキスタンでも、銘柄選択余地は十分にあると考えています。

アフリカでは、マクロ経済や政情に対する懸念はあるものの、エジプト、モロッコ、ケニアを中心にボトムアップで銘柄を組み入れています。

フロンティア市場にはリスクもありますが、

人口動態、若年層の多い年齢構成などが強みで、今後の高い成長性が期待できます。それぞれの投資国の政治・経済状況や産業動向、個別企業などに対する徹底的な調査・分析を行い、中長期的な視点から魅力的と判断する銘柄への投資を行います。

---

### マネー・マーケット・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。



## グローイング・フロンティア株式ファンド

### 1万口当たりの費用明細 (2021年6月29日から2022年6月27日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	143円	1.127%	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は12,707円です。</b>
（投信会社）	(42)	(0.329)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(98)	(0.768)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.030)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	-	-	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b>
（株式）	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	-	-	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b>
（株式）	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(d) その他費用</b>	116	0.912	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(0)	(0.001)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(115)	(0.903)	その他：組入れファンドの管理報酬等
<b>合計</b>	<b>259</b>	<b>2.039</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

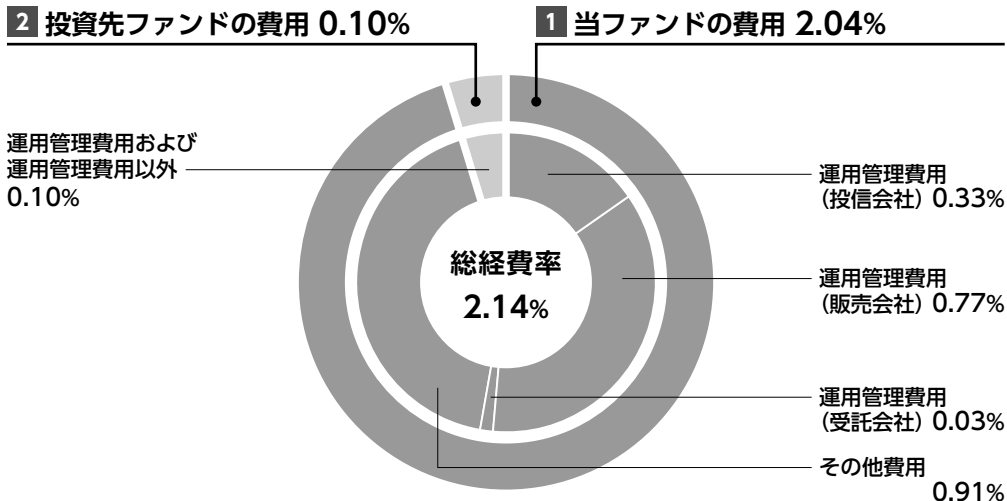
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1+2)	2.14%
1 当ファンドの費用の比率	2.04%
2 投資先ファンドの費用の比率	0.10%

※ 1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。その他費用には投資先ファンドの管理報酬等が含まれています。

※ 2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※ 1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.14%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年6月29日から2022年6月27日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	ティール・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケットツ・ エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)	□	千アメリカ・ドル	□	千アメリカ・ドル
			-	-	1,062,696	14,820

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年6月29日から2022年6月27日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2021年6月29日から2022年6月27日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年6月27日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	期首(前期末)		期 末		組入比率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ルクセンブルグ)	□	□	千アメリカ・ドル	千円	%
ティール・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケットツ・ エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)	2,656,354.12	1,593,658.08	18,725	2,520,637	98.0
合 計	2,656,354.12	1,593,658.08	-	2,520,637	98.0

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

## グローイング・フロンティア株式ファンド

### (2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期	末
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 2,185	千口 2,185	千円 2,184

※マネー・マーケット・マザーファンドの期末の受益権総口数は76,632,575口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2022年6月27日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 2,520,637	% 96.4
マネー・マーケット・マザーファンド	2,184	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	91,164	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,613,986	100.0

※期末における外貨建資産(2,520,656千円)の投資信託財産総額(2,613,986千円)に対する比率は96.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1  
アメリカ・ドル=134.61円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年6月27日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,613,986,143円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	91,164,860
投 資 証 券 ( 評 価 額 )	2,520,637,191
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・	
マ ザ ー フ ェ ン ド ( 評 価 額 )	2,184,092
(B) 負 債	41,417,409
未 払 収 益 分 配 金	21,134,755
未 払 解 約 金	3,643,483
未 払 信 託 報 酬	16,525,708
そ の 他 未 払 費 用	113,463
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	2,572,568,734
元 本	2,113,475,568
次 期 繰 越 損 益 金	459,093,166
(D) 受 益 権 総 口 数	2,113,475,568口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	12,172円

※当期における期首元本額3,444,160,896円、期中追加設定元本額183,856,648円、期中一部解約元本額1,514,541,976円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 分配金のお知らせ

	当 期
1 万 口 当 た り 分 配 金 ( 税 引 前 )	100円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されず、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

## ■ 損益の状況

(自2021年6月29日 至2022年6月27日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 30,807円
受 取 利 息	9,814
支 払 利 息	△ 40,621
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	169,528,989
売 買 損 益	617,630,982
売 買 損	△448,101,993
(C) 信 託 報 酬 等	△ 72,567,974
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	96,930,208
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	305,552,911
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	77,744,802
( 配 当 等 相 当 額 )	( 21,454,501)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 56,290,301)
(G) 合 計 ( D + E + F )	480,227,921
(H) 収 益 分 配 金	△ 21,134,755
次 期 繰 越 損 益 金 ( G + H )	459,093,166
追 加 信 託 差 損 益 金	77,744,802
( 配 当 等 相 当 額 )	( 21,454,522)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 56,290,280)
分 配 準 備 積 立 金	381,367,858
繰 越 損 益 金	△ 19,494

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	96,913,496
(c) 収益調整金	77,744,802
(d) 分配準備積立金	305,589,117
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	480,247,415
(f) 1万口当たり当期分配対象額	2,272.31
(f) 分配金	21,134,755
1 万 口 当 た り 分 配 金	100

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## ■ 組入れ投資信託証券の内容

### 投資信託証券の概要

ファンド名	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)
形態	ルクセンブルグ籍会社型投資信託
主要投資対象	フロンティア諸国の企業の株式等を主要投資対象とします。
運用の基本方針	主としてフロンティア諸国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一企業の発行する株式等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
決算日	原則として、毎年12月31日
分配方針	分配しません。
運用管理費用	運用報酬等、管理およびその他の費用の負担があります。
運用報酬等	<p>純資産総額に対して年0.95%*</p> <p>*上記の料率に相当する額をグローイング・フロンティア株式ファンドにおいて、直接負担します。なお、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
管理およびその他の費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVの資産の最大0.07%、最低0.01%、またはファンド毎に40,000米ドルの高い方となる管理事務代行者報酬</li> <li>・保管される資産額に応じて、最大0.025%、最低0.001%となる保管者報酬</li> <li>・ファンドの管理・保管・設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</li> </ul> <p>その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
信託財産留保額	ありません。
申込手数料	ありません。
スウィング・プライシング	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整され、ファンドの基準価額に反映されることがあります。
投資顧問会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)」をシェアクラスとして含む「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書 (2021年1月1日から2021年12月31日まで)

(単位：米ドル)

期首純資産額	99,637,381
収益	
受取配当金 (源泉税控除後)	2,394,810
受取銀行利息	15
収益合計	2,394,825
費用	
管理会社報酬	519,866
年次税	26,440
管理事務代行報酬	44,654
保管報酬	15,477
名義書換手数料	50,026
販売報酬	50,710
専門家報酬	28,124
銀行及びその他支払利息	5,669
監査報酬	7,715
その他営業費用	86,661
控除：手数料免除金	(193,197)
費用合計	642,145
純投資収益 (損失)	1,752,680
純実現利益 (損失)：	
投資有価証券	19,946,698
為替先渡契約	39,875
外貨取引	(228,329)
当期純実現利益 (損失)	19,758,244
未実現評価益 (評価損失) 純変動額：	
投資有価証券	12,490,334
為替先渡契約	(116)
外貨取引	115,288
当期末実現評価益 (評価損失) 純変動額	12,605,506
営業活動に伴う純資産増加 (減少) 額	34,116,430
買付申込金	36,064,352
償還金	(64,227,873)
株主資本変動に伴う純資産増加 (減少) 額	(28,163,521)
分配配当金	(19,832)
期末純資産額	105,570,458

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 投資有価証券明細表(2021年12月31日現在)

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
公式取引所に上場されている譲渡可能な有価証券および短期金融商品				
株式				
アルゼンチン				
Globant SA	USD	2,070	652,050	0.62
Loma Negra Cia Industrial Argentina SA	ARS	75,000	101,016	0.09
			753,066	0.71
オーストラリア				
Frontier Digital Ventures Ltd.	AUD	1,865,383	2,113,917	2.00
			2,113,917	2.00
バングラデシュ				
BRAC Bank Ltd.	BDT	7,237,591	4,717,694	4.47
Marico Bangladesh Ltd.	BDT	19,755	536,149	0.51
Olympic Industries Ltd.	BDT	191,657	363,313	0.34
Singer Bangladesh Ltd.	BDT	409,122	819,892	0.78
Square Pharmaceuticals Ltd.	BDT	920,153	2,325,351	2.20
			8,762,399	8.30
エジプト				
Cairo Investment & Real Estate Development Co. SAE	EGP	559,139	482,349	0.46
Commercial International Bank Egypt SAE	EGP	154,627	519,915	0.49
E-Finance for Digital & Financial Investments	EGP	1,620,275	2,091,682	1.98
Fawry for Banking & Payment Technology Services SAE	EGP	496,322	404,986	0.38
Integrated Diagnostics Holdings plc, Reg. S	USD	1,256,572	1,614,695	1.53
			5,113,627	4.84
エストニア				
Enefit Green A/S	EUR	68,234	313,019	0.30
			313,019	0.30
アイスランド				
Marel HF, Reg. S	ISK	808,432	5,415,874	5.13
			5,415,874	5.13
カザフスタン				
Halyk Savings Bank of Kazakhstan JSC, Reg. S, GDR	USD	194,348	3,206,742	3.04
Kaspi.KZ JSC, Reg. S, GDR	USD	41,299	4,790,684	4.54
NAC Kazatomprom JSC, Reg. S, GDR	USD	72,102	2,649,748	2.51
			10,647,174	10.09
ケニア				
Equity Group Holdings plc	KES	3,425,764	1,596,652	1.51
Safaricom plc	KES	13,182,500	4,420,179	4.19
			6,016,831	5.70



## グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
<b>モロッコ</b>				
Attijariwafa Bank	MAD	47,377	2,486,593	2.36
Hightech Payment Systems SA	MAD	3,652	2,668,509	2.53
Label Vie	MAD	2,602	1,388,100	1.31
			6,543,202	6.20
<b>パキスタン</b>				
Indus Motor Co. Ltd.	PKR	119,080	828,559	0.79
Systems Ltd.	PKR	523,290	2,253,237	2.13
TRG Pakistan	PKR	4,583,000	3,061,961	2.90
			6,143,757	5.82
<b>ペルー</b>				
Alicorp SAA	PEN	496,267	753,411	0.72
Credicorp Ltd.	USD	860	107,130	0.10
InRetail Peru Corp., Reg. S	USD	20,507	708,004	0.67
			1,568,545	1.49
<b>フィリピン</b>				
Converge Information and Communications Technology Solutions, Inc	PHP	1,179,900	733,153	0.70
Philippine Seven Corp.	PHP	320,880	550,670	0.52
Universal Robina Corp.	PHP	157,620	393,004	0.37
			1,676,827	1.59
<b>ルーマニア</b>				
Banca Transilvania SA	RON	9,403,630	5,554,513	5.26
BRD-Groupe Societe Generale SA	RON	242,291	981,539	0.93
			6,536,052	6.19
<b>スロベニア</b>				
Nova Ljubljanska Banka dd, Reg. S, GDR	EUR	195,541	3,338,358	3.16
			3,338,358	3.16
<b>英国</b>				
Baltic Classifieds Group plc 'ifieds'	GBP	437,023	1,494,311	1.41
Endava plc	USD	9,650	1,593,697	1.51
Georgia Capital plc	GBP	177,004	1,705,645	1.62
Helios Towers plc	GBP	355,342	826,021	0.78
			5,619,674	5.32
<b>アメリカ合衆国</b>				
EPAM Systems, Inc.	USD	637	427,427	0.41
			427,427	0.41
<b>ベトナム</b>				
Airports Corp. of Vietnam JSC	VND	135,900	517,975	0.49
Asia Commercial Bank JSC	VND	1,110,393	1,763,442	1.67
Bank for Foreign Trade of Vietnam JSC	VND	1,282,775	4,428,580	4.19

## グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
FPT Corp.	VND	1,298,130	5,692,567	5.39
Military Commercial Joint Stock Bank	VND	1,680,912	2,191,414	2.08
Mobile World Investment Corp.	VND	988,142	6,220,703	5.89
Nam Long Investment Corp.	VND	778,364	2,189,178	2.07
Phu Nhuan Jewelry JSC	VND	926,333	3,904,323	3.70
Saigon Beer Alcohol Beverage Corp.	VND	357,400	2,364,159	2.24
Vietnam Dairy Products JSC	VND	880,090	3,331,210	3.16
			32,603,551	30.88
株式合計			103,593,300	98.13
公式取引所に上場されている譲渡可能な有価証券および短期金融商品合計			103,593,300	98.13
その他の譲渡可能な有価証券および短期金融商品				
株式				
ザンビア				
Standard Chartered Bank Zambia plc*	ZMW	3,886,002	139,325	0.13
			139,325	0.13
株式合計			139,325	0.13
その他の譲渡可能な有価証券および短期金融商品合計			139,325	0.13
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券				
オルタナティブ投資ファンド				
ルーマニア				
Fondul Proprietatea SA	RON	1,028,586	468,874	0.44
			468,874	0.44
オルタナティブ投資ファンド合計			468,874	0.44
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券合計			468,874	0.44
投資有価証券合計			104,201,499	98.70
為替先渡契約				
為替先渡契約に係る未実現純損失			(66)	-
現金			1,410,058	1.34
その他資産(負債)			(41,099)	(0.04)
純資産合計			105,570,458	100.00

\* 株式は取締役会の管理の下、その公正価格で評価されます。

# マネー・マーケット・マザーファンド

第11期 (2021年3月2日から2022年3月1日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2011年5月31日)
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		
	円	%	%	百万円
7期 (2018年3月1日)	10,025	△0.1	76.9	90
8期 (2019年3月1日)	10,019	△0.1	74.1	89
9期 (2020年3月2日)	10,013	△0.1	80.6	77
10期 (2021年3月1日)	10,002	△0.1	75.9	76
11期 (2022年3月1日)	9,994	△0.1	76.0	76

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

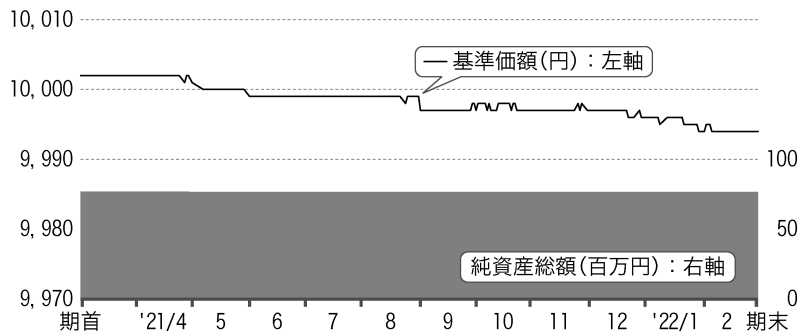
年月日	基準価額		公社債 組入比率
		騰落率	
(期首) 2021年3月1日	円	%	%
3月末	10,002	-	75.9
4月末	10,002	0.0	75.8
5月末	10,001	△0.0	75.9
6月末	9,999	△0.0	76.1
7月末	9,999	△0.0	76.0
8月末	9,999	△0.0	75.9
9月末	9,997	△0.0	76.0
10月末	9,997	△0.0	76.0
11月末	9,997	△0.0	76.0
12月末	9,996	△0.1	76.1
2022年1月末	9,994	△0.1	76.0
2月末	9,994	△0.1	76.0
(期末) 2022年3月1日	9,994	△0.1	76.0

※騰落率は期首比です。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について (2021年3月2日から2022年3月1日まで)

#### 基準価額等の推移



期首	10,002円
期末	9,994円
騰落率	-0.1%

### ▶ 基準価額の主な変動要因 (2021年3月2日から2022年3月1日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

#### 下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

---

▶ 投資環境について (2021年3月2日から2022年3月1日まで)

---

短期金利は小幅上昇しました。

物価の上昇率が低水準にとどまったことや、新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返されたことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を据え置き、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、発行額の増減などにより上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案し、短期国債の買入れ額を調整したことから、期を通じて概ねレンジ推移となりました。

---

▶ ポートフォリオについて (2021年3月2日から2022年3月1日まで)

---

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

---

▶ ベンチマークとの差異について (2021年3月2日から2022年3月1日まで)

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

2%の物価安定目標の達成が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2021年3月2日から2022年3月1日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.005% (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.005	

期中の平均基準価額は9,998円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2021年3月2日から2022年3月1日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特殊債券	千円 58,518	千円 — (58,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年3月2日から2022年3月1日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 58	百万円 15	% 25.9	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、S M B C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2021年3月2日から2022年3月1日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年3月1日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除く金融債券)	58,000 (58,000)	58,193 (58,193)	76.0 (76.0)	— (—)	— (—)	— (—)	76.0 (76.0)
合 計	58,000 (58,000)	58,193 (58,193)	76.0 (76.0)	— (—)	— (—)	— (—)	76.0 (76.0)

※( )内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
特 殊 債 券 (除く金融債券)	159 政保道路機構	0.9000	14,000	14,005	2022/03/18
	163 政保道路機構	0.9010	15,000	15,033	2022/05/31
	40政保地方公共団	0.8190	15,000	15,068	2022/09/16
	180 政保道路機構	0.7340	14,000	14,085	2022/12/28
	小 計	—	58,000	58,193	—
	合 計	—	58,000	58,193	—

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2022年3月1日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 58,193	% 76.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,392	24.0
投 資 信 託 財 産 総 額	76,586	100.0

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年3月1日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	76,586,115円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	18,301,901
公 社 債 ( 評 価 額 )	58,193,302
未 収 利 息	90,912
(B) 負 債	263
そ の 他 未 払 費 用	263
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	76,585,852
元 本	76,632,575
次 期 繰 越 損 益 金	△ 46,723
(D) 受 益 権 総 口 数	76,632,575口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	9,994円

※当期における期首元本額76,752,334円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額119,759円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

高成長インド・中型株式ファンド	17,711,132円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	7,742,960円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型)	1,337,053円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジあり/3カ月決算型)	4,909,194円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジなし/3カ月決算型)	1,456,790円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (為替ヘッジなし)	14,208,735円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (限定為替ヘッジ)	1,237,272円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	369,177円
アジア好利回りリート・ファンド (年1回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (為替ヘッジなし/年2回決算型)	1,187,376円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (限定為替ヘッジ/年2回決算型)	389,132円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり)	289,352円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジなし)	419,066円
グローバル自動運転関連連立株式ファンド (為替ヘッジあり)	4,140,881円
グローバル自動運転関連連立株式ファンド (為替ヘッジなし)	11,065,647円
グローイング・フロンティア株式ファンド	2,185,185円
高成長インド・中型株式ファンド (年1回決算型)	7,882,655円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2021年3月2日 至2022年3月1日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	542,668円
受 取 利 息	555,652
支 払 利 息	△ 12,984
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 603,028
売	△ 603,028
買	△ 603,028
(C) そ の 他 費 用 等	△ 3,836
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	△ 64,196
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,437
(F) 解 約 差 損 益 金	36
(G) 合 計 ( D + E + F )	△ 46,723
次 期 繰 越 損 益 金 ( G )	△ 46,723

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。